

令和6年度

第2回 習志野市立秋津小学校 学校運営協議会

日時：令和6年4月25日（木）

17:00～18:00

場所：習志野市立秋津小学校会議室

司会：教頭

記録：山本

1 役員選出

会長：板屋さん

副会長：玉井さん

2 報告事項

(1) 令和5年度 第4回学校運営協議会 議事録・・・資料1

教頭より資料に沿って説明

(2) 令和6年度 第1回学校運営協議会 議事録・・・資料2

教頭より資料に沿って説明

(3) 令和6年度 第1回パートナー会議 議事録・・・資料3

教頭より資料に沿って説明

3 協議事項

(1) 令和6年度学校経営の基本方針

・学校経営方針・・・資料4

校長：資料に沿って説明。

日頃より本校の教育活動に御協力いただきありがとうございます。

児童数の減少が懸念である。小規模校のメリットを生かした教育活動を行っていく。

体育研究校としての積み上げ、地域・保護者とのつながりが強み。

体育研究校としての積み上げとして、体育を通して自己肯定感を高めていく。そして、意欲と積極性を引き出していく。

地域・保護者との絆として、学校経営の意見と教育活動への支援をいただく。引き続き、お力添えをお願いします。

・校内組織・・・資料4

校長：資料に沿って説明。

今年度から全学級がクラス替えしたので、担任の良さがいきるように適材適所の配置をした。
好調なスタートが切れている。

・使用教材・・・資料5

教頭：資料に沿って説明。各学年の教材費の会計報告。

隠れ教材費を減らしていきたい。家庭の負担軽減のために、購入教材の見直しをした。

今年度は、1年生の算数セットについては、保護者に購入してもらわなかった。卒業生やPTAから寄付してもらったものを使用する。

校外学習のバス代が高騰している。複数社の見積もりをしているが、負担は増えている。

伊坂：監査は入れているのか。当面は内部監査でも良いが、今後入れていく方が良い。

教頭：今後検討していく。

橋村：この資料は保護者から集めた金額か。

教頭：計画の金額よりも多めに集金し、業者へ支払いをしている。最後の年度末に調整をしている。

橋村：計画からの過不足はないのか。1円単位で正確なのか。

教頭：一人あたりの単価が明確のものしか購入していないので、正確。

教務：最後の調整の月で、端数まで1円単位で集金している。実際に購入したものしか支払いをしないので、正確。

・予算・・・資料6

教頭：資料に沿って説明。

地域活動に3万円の予算がついた。どのように使うか。使用が限られている。

伊坂：おそらく国が用途を制限しているのだろう。最前線でやっていただいている方に、例えば軍手などを消耗品として買うのはどうか。これまで個人で負担してもらっているものを補おう。

教頭：この予算は秋津小に限らず、全校に出ている。

橋村：これまでの予算はどうしていたのか。

玉井：予算はなかった。自己負担してもらっていた。

橋村：交通安全協会に行けば、交通安全のものはもらえたかも。そういったものを確認し、これまで負担してもらっていたもので、必要なものを買っていきたい。

(2) 今後の活動方針

・指導重点・・・資料7

教務：資料に沿って説明。

知は、秋津小パワーアップスキル、教員の授業力アップ

徳は、たてわり活動の充実、いじめの未然防止・早期解決、あいさつの励行

体は、サンタイム、秋津っ子マラソン、体育科研究

橋村：たてわり活動は昨年からやっているのか。

教務：昨年は、コロナあけで十分にできなかったので、今年度は年度はじめから充実して行っていく。

橋村：あいさつの励行は学校全体で取り上げているのか。交通ボランティアで立っていて、あいさつをしない子をよく見るが。

教務：生徒指導部会で重点目標にしたり、各学級での学級会の議題で取り扱ったりしている。改善していくようにする。

・活動方針（学校評価関係）・・・資料7

・本年度の取り組みについて・・・資料8

教務：資料に沿って説明。

秋津小のきまりを作成した。保護者に配付し、教室にも掲示している。

子供教室にもある。学級懇談会でも説明をした。

自主学習（とんぼスタディ）は、保護者向けと、児童向けの両方を配付している。

伊坂：部活動の地域移行を進めている。教育の昨今の課題は、学びの多様化、GIGAスクール構想、部活の地域移行。

校長：部活の地域移行は、中学校で習志野市でも取り組みを始めている。しかし、全校一斉には始められない。吹奏楽部では、一部地域移行という形をとっている。中には、部活を指導したい教員もいる。

伊坂：部活動の負担は、教員の大きな課題になる。教員数の減少の問題もある。小学校も他人事ではない。

4 その他

会長：給食の食材が高騰している。光熱費も保護者負担。給食の栄養バランスの整った食事を提供する難しさがあると聞く。秋津小はどうか。

校長：栄養バランスはすべて計算しているので問題ないはず。昨年度に比べて量が減ったとの声も聞いた。もしかしたら影響が出ているのかも。

会長：児童に給食のアンケートをとることは考えているか。

校長：現状では考えていない。影響があるということになると、保護者の負担を増やすのか、市にはたらしきかけるか。

会長：他市では、市が負担している例がある。学校でアンケートをとることを考えていないのなら、PTAでアンケートをとるという選択肢もある。

吉川：栄養教諭はどうか。その意見をききたい。

玉井：他校でも同様の話が出ていると聞く。

橋村：給食費は、市内統一なのか。自校とセンターでは同じなのか。秋津小だけ給食費をあげて豪華にするというのはできるのか。

会長：実態を調査してほしい。

伊坂：給食にはいろいろな法律が絡んでいる。学校独自で動くのは難しいだろう。

会長：給食はどの子も楽しみにしていること。給食を寂しくしたくない。

教務：残菜の問題もある。量を食べる子と、減らしたい子がいる。最後の残菜の量を考えて作る必要もある。

・次回開催日

第3回 令和6年11月28日(木) 17:00~

第4回 令和7年 2月20日(木) 17:00~